

日本共産党 前文京区議会議員

いたくら美千代 レポート

文京区水道2-10-9
☎3943-7915

区役所
☎5803-1317 FAX3811-3197
http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/

どんなことでも
お気軽にご相談ください

法律・生活相談

毎週木曜日
午後2時～4時

いたくら美千代事務所にて

☎3943-7915 (自宅)
事前に電話でご予約下さい。

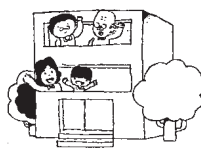
区がすすめる「新行革」計画に対し、小日向地域住民有志の皆さんが立ち上げた「小日向寿会館・小日向会館を存続させる会」の署名三二四筆、小日向台町会

の「小日向会館廃止反対」の署名一、一〇〇超筆が三月、それぞれ文京区に提出されましたが、廃止反対の声は全く受け入れられず、廃止の決定がなされました。区長は、計画策定段階か



4.9 寿会館の存続を区長に申し入れる

区民合意ない寿会館の廃止計画 区長に白紙撤回・存続求める



らの区民参画と言いながら、区の考えを押し付けて区民の切実な声を無視するやり方は今までと変わりません。区は、区民会館の代替として「大塚地域活動センター（旧出張所）や教育センター、小日向小学校の利用を」と言いますが、今ある施設を

なぜなくすのか。利用者を増やす努力も工夫もしないで、廃止などんでもありません。この計画の中で、「寿会館から変わる地域交遊館は、高齢者憩いの場の拡充、洋室設置」と言っていますが、今でもすぐにできることで

私は、区が進める小日向寿会館・小日向会館の廃止に納得がいきません。

高齢者だけでなく、子育て支援、健康づくり、学習会、町会行事など色々な分野で地域住民が利用しています。災害時にも役立つ施設です。廃止どころかもっと利用を広げ、活用する必要のある施設です。

この寿会館に私は特別の思いがあります。小日向にあった唯一の銭湯「あみだ湯」が

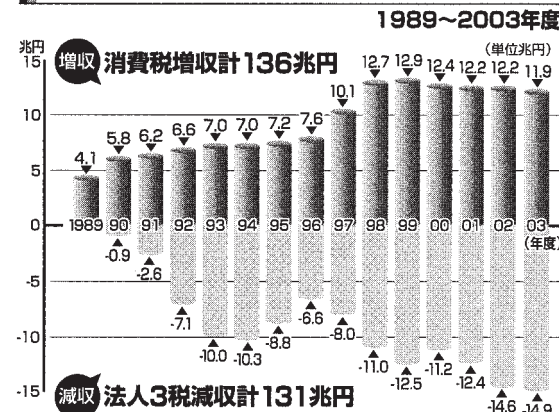
なぜ廃止するの!? 小日向寿会館の存続を

寿会館・小日向会館を存続させる会」を発足させ、区長・区議会議員に陳情書を提出、また署名運動も開始し、第一次分を区に提出し、存続を強



く訴えました。今後、更に住民の声を広げて、存続運動を進めていくつもりです。
(小日向 T・T)

増える消費税収、減る法人税収



消費税は福祉の充実に使われたか?

消費税の導入後、福祉は各分野で改善へ	消費税導入時 1989年(平成1)	現在 2003年(平成15)
●国民年金保険料(月額)	7,700円	13,300円
●高齢年金の支給年齢	60歳	65歳
●健康保険の医療費自己負担率	1割	3割
●老人医療自己負担	月400円(外来)	1割または2割
●政管健保への国庫負担	16.4%	13%
●雇用保険料の引き上げ	1.45%	1.75%

最新輸出上位10社の輸出戻し税(還付金)の推算

順位	企業名	戻し税・還付金額	総売上	輸出販売割合
1	トヨタ自動車(株)	▲1,443	87,393	52.7%
2	本田技研工業(株)	▲972	33,227	78.1%
3	ソニー(株)	▲929	25,262	72.0%
4	日産自動車(株)	▲588	34,190	55.0%
5	松下電器産業(株)	▲383	42,378	35.8%
6	三菱自動車工業(株)	▲490	18,772	64.3%
7	(株)日立製作所	▲205	31,124	32.3%
8	(株)東芝	▲405	34,082	40.9%
9	キャノン(株)	▲688	17,890	83.3%
10	マツダ(株)	▲343	15,376	61.7%
合 計		▲6,446		

(全国商工新聞から)

導入から15年 ストッブ! 税率アップ 消費税は何に使われたか

私は、消費税導入から五年にあたる四月一日、「消費税をなくす全国の会」のみなさんと上野駅前で宣



地蔵通り商店街で

伝・署名行動をしました。署名をされた女性は、「内税だと税金を取られる感じが薄い。いつの間にか消費税が一〇%になってしまったら大変です」。また、年金生活者の男性は、「年金も保険料は上がり、給付は下げるという、その上消費税を上げて年金の財源にするなどとてもない」



消費税をなくす会のみなさんと(上野公園入口)

と怒りをぶつけていました。国民にはくらし破壊、大企業には減税。こんな不公平な悪税、消費税の大増税はストッブさせましょう。

「安心」の年金制度を

与党(自民・公明)や民主党案は保険料の連続引き上げや、消費税増税と負担増の競い合い、日本共産党は、あらたな国民負担を求めない財源も示して改革案を提案しています。



年金案くらべると

	自民・公明(政府案)	日本共産党
保険料・給付	●保険料は2017年度まで連続引き上げ。給付水準は一律に実質15%切り下げ	●政府案の廃案求める ●全額国の負担による「最低保障年金」を創設。掛け金に応じた給付上乘せ ●無年金を解決し、低年金を底上げ
財源	●年金課税強化、所得税の定率減税廃止 ●消費税引き上げ(07年度めどに)	●道路特定財源の一般財源化、ムダな公共事業や軍事費削減 ●大企業、高額所得者に応分の負担
支え手の拡大	●大企業のリストラ支援、不安定雇用の拡大で支え手減らす	●大企業のリストラを規制し雇用と所得を増やす

シビックのムダ ウォッチング

シビックセンター23階北側会議室の外は屋上庭園と位置づけられ、志水晴児氏作品の石面レリーフ(購入価格二千三百七十万円)が設置されています。巨額の費用が投じられながら、区民の目には全く触れられず、氏の

作品が泣こうというものです。

また、3階の屋上庭園(天空の緑)には一脚一〇万円の石のイスが四〇脚。地下広場には殆ど使用しない巨大なマルチビジョン。これらが本当に必要だったのでしょうか。このツケをいま区民に押し付けているのではないですか?